



# 学校給食 運営審議会だより

第 6 回

令和 5 年度

2024.6.20



旧給食センター運営審議会  
国立市学校給食運営審議会

運営審議会会長：大山 章博  
記録担当：一中・二中  
印刷担当：

*School Lunch  
Management Council*

## 「出向き」「出歩く」身近な栄養士集団！

6月17日、国立第二小学校で栄養士さん5名が児童に向けて給食についてお話をしてくださいました。二小の先生方と給食運営審議委員（二小：田中さん）とが企画を進め、実現しました。

[KAMU COME キッチン紹介映像](#)を視聴したり、実際に栄養士さんから話を聞いたりした子どもたちは、どんな人たちがどういう思いで毎日の給食を届けてくれるのか知ることができて、感謝の気持ちで感想を寄せてくれました。「動画を見て、いろいろな人が自分たちに安心安全な給食を作っていることが分かり、次は作っている人たちのことも考えて食べようと思いました。」その後の給食では残菜がずいぶん減ったそうです！

ちょっとしたことでも子どもたちは変わっていく、そんな貴重な時期に栄養士さんを巻き込んでどんどん企画を実現し、楽しい・おいしい給食を一緒にめざしたいですね。

栄養士さんはすでに学校の給食の様子を見に来てくれています。給食ステーション1周年を迎え「会いに来てくれる栄養士集団」の活躍がますます楽しみです！



YouTubeで視聴できます（音量にご注意ください）



## めざすのは「みんなが楽しい給食」

給食の人気メニューを商品化したり、役所に出したりがニュースになっている昨今ですが、「うちの栄養士は楽しい給食を目指したい、みんなで楽しんでもらえる給食を目指したい」という思いを強く持っています。」と土方給食ステーション所長。

安心安全でおいしいのは当然としながらも、「楽しい時間を過ごしてもらいたい」と給食の時間が楽しめるようさまざまな工夫をしている栄養士さんたちのお姿が印象的でした。

「飲食に限らず、各校からお声がかかればお伺いさせていただいて、児童生徒と触れ合っていける場をつくっていき」と所長も栄養士さんたちも意欲的です。「毎日毎日、切磋琢磨しています」とのこと。今後とも応援よろしくお願ひします。



### 「妖怪アパートの幽雅な日常」メニュー 2024/1/24

るり子さんのおにぎり（塩・赤しそ）/海老の天ぷら/里芋煮  
手だけの幽霊「るり子さん」が本編で作るお料理が栄養士さんの工夫で給食に提供されました。

令和 5(2023)年度

## 第 6 回 国立市学校給食運営審議会

日 時 令和 6 年 6 月 20 日 (木) 午後 2 時～午後 3 時 45 分

場 所 く に たち 食 育 推 進 ・ 給 食 ス テ ー シ ョ ン 会 議 室

委 員 出席 13 名

事務局 4 名：土方給食ステーション所長、久保所長補佐、  
長野主査、岩田主査、塩塚統括責任者

議 題 (1) 令和 5 年度事業報告 [資料 1]

(2) 令和 5 年度学校給食費決算報告 [資料 2]

(3) 令和 5 年度事業総括 [資料 3]



議事録及び資料は二次元コードからアクセス、または国立市 HP をご覧ください。

### 議題 1 令和 5 年度 事業報告<概要> 資料 1：活動報告詳細

2 月 第 5 回 運 営 審 議 会、[第六小学校の児童](#)が給食ステーションで食育授業と給食時間を過ごす。

3 月 第一小学校と第八小学校の児童が給食ステーションを訪問し、見学と食育授業、給食時間を過ごす。

4 月 新年度、給食開始。市内学校職員による施設見学の実施。東村山市が当ステーション見学。[イタリアンシェフとのコラボ](#)（輸出用ホタテ貝応援事業として、北海道森町、一般社団法人日本海老協会から無償提供されたホタテを使用）で給食提供。

5 月 地場産物利用促進の目的で栄養士と地場野菜生産農家との意見交換会開催。

6 月 食育拠点としてフレイル予防講座開催。地場産物利用促進のため栄養士と地場野菜生産農家との意見交換会。[都立瑞穂農芸高等学校の生徒が飼育した豚肉](#)を使用し、イタリアンレストラン考案のレシピで給食提供。



### 新年度 学校給食献立作成委員会および学校給食用物資納入登録業者選定委員会

学校給食献立作成委員会 対面式による開催（これまで通り）は年 4 回程度。市ホームページの「食育推進・給食ステーション」内に「学校給食献立作成委員会」のページを作成し、献立作成委員会の内容を掲載して保護者に周知。

学校給食用物資納入登録業者選定委員会 これまで毎回 11 校の委員の参加をいただいて開催していたものを、新たに、「小学校 4 校委員・中学校 2 校委員」の月と、「小学校 4 校委員・中学校 1 校委員」の月に分けて開催。

### 開催方式

委員会名	開催回数	形式	出席または参加委員数
献立作成	年 4 回	対面（ステーション開催）	全員
	年 7 回	書面（メール）	全員
物資選定	年 11 回	対面（ステーション開催）	開催月によって異なる。小学 4 校・中学 2 校の回、または小学 4 校・中学 1 校の回がある。

議題2 令和5年度 学校給食費決算報告<概要> 資料2：決算報告書・監査報告書

収入

(単位：円)

区分	調定額	不納欠損額	収入額	未収入額	摘要
給食費	248,903,287	838,992	239,313,517	8,750,778	収納率 96.15%
現年度給食費	240,640,443	0	239,099,973	1,540,470	収納率 99.36%
過年度給食費	8,262,844	838,992	213,544	7,210,308	収納率 2.58%
前年度繰越金	7,494,777	0	7,494,777	0	
雑入	149,403	0	149,403	0	廃油売却収入等
補助金	30,000,000	0	30,000,000	0	学校給食費物価高騰対応補助金 8月交付 9,500,000円 11月交付 20,500,000円
合計	286,547,467	838,992	246,957,697	8,750,778	

支出

(単位：円)

区分	支出額
主食購入代	30,816,465
副食購入代	170,029,004
牛乳購入代	57,204,751
調味料購入代	9,548,923
合計	267,599,143

合計

(単位：円)

収入合計	276,957,697
支出合計	267,599,143
差引残額	9,358,554

監査報告

令和5年度の学校給食費収支状況(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)について、帳簿及び預金通帳等を照合した結果、適正に処理されていることが認められた。

議題3 令和5年度 事業統括<概要> 資料3：事業総括

給食ステーション土方所長より、以下報告。

旧給食センターから、新給食ステーションへ移転し1年が経過した。おかげさまで移転まで大きな事故もなく、給食センター約55年間の歴史に幕を閉じ、有終の美を飾ることができた。当給食ステーションでは将来的には世代を超越して市全体の食育を推進していくために、情報発信に最大限注力する。「出向き」・「出歩く」・「身近に感じていただける」、そんな栄養士集団を構築していく」は、今後の課題でもあり、所長がイニシアチブを取って、尋常ならぬ意気込みで進めていく決意。どの課題にも全力で解決や成果を出すことに向けて進捗できるよう、業務に精励する。